

田富小だより

令和5年度
第5号
8月28日
田富小学校



学びの多い学期に！

37日間の長い夏休みが終わりました。今年の夏休みは、感染症も5類へ移行し、家族旅行などでお出かけされたご家庭もあったのではないのでしょうか。子ども達は、心も身体も十分リフレッシュできたと思います。2学期も実り多きものになるように是非頑張ってください。

また、8月19日は、愛校作業へのご協力ありがとうございました。コロナウイルス感染症の関係で、できない期間がありましたので、作業内容も大変なところも多かったです。皆様のご協力のおかげですばらしい学習環境をつくることができました。本当にありがとうございました。清々しい学び舎で2学期も子ども達と頑張っていきたいと職員一同も張り切っています。どうぞよろしくお願いいたします。

運動会は、時期を早め、1学期に終了しましたが、2学期も行事が盛り沢山です。9月に入るとすぐに、5年生の林間学校、10月には6年生の修学旅行、陸上記録会も予定されています。また、1～4年生も校外学習に出かけることになっています。1年生の「金川の森」、2年生の「県立科学館」3年生の「消防署・警察署」、4年生の「信玄堤」と、秋のよき日に学校を飛び出での学習活動であり、教室では学べないことをたくさん学んでほしいと思っています。

児童会でも楽しい集会活動を企画中です。個の学びもさることながら、周囲の友達と、あるいは、異学年の友達と一緒に協力しながら活動するものもあります。これまで自粛してきた活動がしっかりと実践できれば、子ども達も一回りも二回りも大きく成長できると思います。「実りの多い秋」にできるように子ども達と精一杯活動したいと思います。2学期も、保護者の皆様、地域の皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



仮設校舎建設に伴うお知らせ

昨年度末の学校だより3月号で書かせていただきましたが、本年2学期より本校舎の長寿命化改修工事に先駆けて、仮設校舎の建設が始まります。本格的に始まるのは、11月を予定しております。仮設校舎(2階建を2棟建築する予定です)建設に伴い、建築エリアを仮囲いし、(写真赤線の部分)子ども達の安全を確保します。このため、校庭で使える部分(仮設校舎の周囲の仮囲いの外側になります)は、北東部分の全体のおよそ4分の1程度になります(東西に50m、南北に40mほどの広さになります:写真参照)。



このため、学校行事等で保護者の皆様等が来校される場合は、駐車場を確保することができなくなります。詳細については、後日改めてご連絡致しますが、中学校南側の小中教職員合同駐車場をはじめ、なるべく他にも確保できるようにしたい

と思いますが、保護者の皆様をはじめ、来校して下さる地域の皆様におかれましても、いろいろとご不便をおかけすることになるかと思います。是非、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。尚、校庭を使っての体育実技などについては、子ども達が存分に活動できるよう、中学校の校庭を使っての授業も予定しておりますので、ご安心ください。仮設校舎の建設は、今年11月から、来年の4月頃まで、来年の夏休みに引っ越しをし、同年、9月から、本校舎の改修を行う予定です。

食と子ども達

ここ数年、日頃、食事をしていて感じるのは、急速な食文化の変化です。私が幼少の頃は、外食といったら、カレーラーメン、お子様ランチとかが定番でしたが、昨今の我が国は、実に様々な食の国際化が進んでいるようです。半面、伝統的な和食文化も馴染みが薄れてきている一面も否めません。給食では、こういった点も考慮しながら、伝統的な行事食や地域食が計画的に盛り込まれています。端午の節句にはカツオや柏餅を食べ、七夕には素麺をすする、といった具合です。郷土食も、おなじみの「ほうとう」を先頭に、大塚人参を使った人参飯、名古屋の味噌カツ、長崎のチャンポンもでます。卒業・入学には赤飯がつけられ、その時々を生活に彩る食事が用意されるのです。四季折々の旬の食材を使った料理や、季節ごとの行事食、さらには、その土地の代表的な料理まで実に様々な工夫が凝らされているのです。幸せなことだと思います。多様化する食文化の中にも、日本の食文化を大切にすることができ、学校における食育の大切さをひしひしと感じることができる今日この頃です。

また、田富小の子ども達は、他の学校にはない「礼儀正しい」側面が、この給食の時に見られます。校舎1階中央に位置づけられた「配膳室」に食器を返却しにいくと、「ごちそうさまでした！」と大きな声で栄養教諭や配膳員さんに声を掛けます。中には「今日の〇〇〇、すごくおいしかったです」と笑顔で話してくれる子もいます。私もこれまで何校か勤務させてもらっていますが、こういった光景に出会えるのは田富小だけです。本当に気持ちのいい、素直な、いい子ども達だなあと感心します。食を作ってくれる人への感謝、食を提供してくれた生き物への感謝、自らの食を確保してくれた親への感謝をはじめ、栄養に関する事、食事のマナーに関する事、好き嫌いの改善に関する事、アレルギーに関する事など、学校生活における食育は、人間が生きていく上での最も基本的な事柄を学べる素晴らしい機会であると思っています。最終的には、この子ども達が大きくなった時に、自らが生きていくため、あるいは、自分の家族が生きていくために何が最善なのかを自らが判断し、健康的な生活を送っていくことができる人となることです。子ども達が将来、自立した生活を送ることができるように、田富小学校としても、これからも食育に力を入れて推進していこうと思っています。



お知らせ

2学期から、新しい職員が加わります。吉田沙織教諭です。高学年を中心に授業や支援に入る予定です。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

1学期にもお伝えしましたが、インフルエンザ、新型コロナウイルスについて、出席停止から再登校する際に提出する書類が変わりましたので、改めて通知いたします。インフルエンザなどは、完治した後、医療機関で証明をしていただき、「治療証明書」を提出していただいておりますが、今後は、初回受診し、感染症への罹患を診断されたら、それぞれの感染症の「出席停止について」文書にある注意事項をよく読んでいただき、再登校できる日がきたら、必要事項を記入した「出席停止について」文書をもって登校するようにしていただきたいと思います。夏休みを境に、コロナ感染症も再度拡がりをみせているようです。2学期以降も十分気をつけていきたいと思っています。尚、上記「出席停止について」文書の「コロナ感染症用」は1学期に配布させていただきましたが、今後、HP上に掲載し「インフルエンザ」のものもあわせ、ダウンロードできるようにしていきたいと思っています。勿論、担任まで知らせて頂ければ、紙媒体でもお渡しいたします。よろしくお願いいたします。